

2023年JMRC中部ジムカーナ北陸シリーズ

共通特別規則書 **一草案2(改訂A)発行 2023. 4. 11**

本競技会は一般社団法人日本自動車連盟(以下「JAF」という)の公認のもとに、国際自動車連盟(FIA)のFIA国際モータースポーツ競技規則およびその付則に準拠したJAFの国内競技規則およびその細則、JMRC中部共通規則およびJMRC中部ジムカーナ/ダートトライアル選手権規定、スピード競技開催規定および本競技会の特別規則に従って開催される。

- 第1条 競技会の名称
2023年JMRC中部ジムカーナ北陸シリーズ
- 第2条 競技種目
ジムカーナ
- 第3条 競技格式
下記第4条に記載(D:準国内、E:地方、F:クローズド)
- 第4条 開催日程
- | 第1戦 | 5月7日(日)E、F | | イオックスアローザスポーツランド |
|-----|-------------|-------|------------------|
| 第2戦 | 5月28日(日)E、F | 中止申請中 | 大日スポーツランド |
| 第3戦 | 7月23日(日)E、F | | イオックスアローザスポーツランド |
| 第4戦 | 8月13日(日)E、F | | イオックスアローザスポーツランド |
| 第5戦 | 9月17日(日)E、F | 中止申請中 | 大日スポーツランド |
- 第5条 開催場所
- 第6条 オーガナイザー
- | | | |
|-----|--------------|-------|
| 第1戦 | チーム、エー、ビー、シー | (ABC) |
| 第2戦 | 石川レーシングクラブ | (IRC) |
| 第3戦 | チーム、エー、ビー、シー | (ABC) |
| 第4戦 | チーム、エー、ビー、シー | (ABC) |
| 第5戦 | 石川レーシングクラブ | (IRC) |
- 第7条 大会役員および組織委員会
- | | | | |
|---------|----------|----------|----------|
| 1) 大会会長 | 公式通知にて発表 | 2) 組織委員長 | 公式通知にて発表 |
| | | 組織委員 | 〃 |
| | | 組織委員 | 〃 |
- 第8条 競技会主要役員
- | | | | |
|----------|----------|--------|----------|
| 審査委員長 | 公式通知にて発表 | 審査委員 | 公式通知にて発表 |
| 競技長 | 〃 | コース委員長 | 〃 |
| 計時委員長 | 〃 | 技術委員長 | 〃 |
| 救急委員長 | 〃 | 事務局長 | 〃 |
| 認定救急安全委員 | 〃 | | |
- 第9条 参加車両
- 当該年国内競技車両規則第3編スピード車両規定に合致したP・PN・SA・SAX・SC・D・AE車両とする。
- ※車両規則はJMRC中部発行のモータースポーツハンドブック及びJMRC中部HPIに記載される**
- *の記号の有るクラスは下記条件を含み使用タイヤの制限をおこなう
- RA車両***:当該年スピードSA/SAX車両規定に適合し、下記タイヤ規定①、②を満足した車両とする。
- RPN車両***:当該年スピードPN車両規定に適合し、下記タイヤ規定②を満足した車両とする。
- RA2000車両***:当該年JMRC中部RA2000車両規定に適合し、下記タイヤ規定①、②を満足した車両とする
- RA660車両***:当該年JMRC中部RA660車両規定に適合し、下記①、②を満足した車両とする
- CPN車両***:当該年スピードPN車両規定に適合した車両で、下記③を満足した車両とする
- CRA車両***:当該年スピードSA/SAX車両規定に適合した車両で下記①、③を満足した車両とする
- SA・SAX・SC・D車両**:当該年スピードSA・SAX・SC・D車両規定に適合した車両とする
- クローズド**:当該年スピードSC・D車両規定に適合した車両及び陸運局保安基準適合車両とする。

①タイヤサイズ

競技会開催会場内に限りタイヤ及びホイールサイズを規制無く変更する事が出来る。
※最大負荷能力は満足する事

②RPN・RA・AT車両の使用タイヤの制限

「2023年JMRC中部ジムカーナ選手権・ミドルシリーズRPN・RA・ATクラスのタイヤに関する規則」による制限をおこなう。 **※本規則 備考2参照**

③コストコントロールタイヤの制限

「JMRC中部ジムカーナコントロールタイヤクラス」による制限をおこなう。 **※本規則 備考2参照**

第10条 競技クラス区分

<競技格式 E>

-----JMRC中部タイトル認定クラス-----

- AT オートマチック限定免許で運転出来るP・PN・AE・RA車両*
- CPN1 2輪駆動でコストコントロールタイヤを使用するPN車両*
- RPN1 気筒容積1600cc以下の2輪駆動(FF、FR)のRPN車両*
- RPN2 気筒容積1600ccを超える2輪駆動(FF、FR)のRPN車両*
- RPN3 気筒容積1600ccを超え2000cc以下の後輪駆動(FR)のRPN車両のうち、FIA/JAF公認発行年またはJAF登録年が2012年1月1日以降の車両*
- RPN4 RPN1、RPN2およびRPN3に該当しないPN車両*
- CRA1 2輪駆動でコストコントロールタイヤを使用するRA車両*
- RA1 前輪駆動のRA車両*
- RA2000 気筒容積2000cc以下で自然吸気エンジンの後輪駆動のRA車両(車両規定はRA2000車両規定を運用)
- RA2 後輪駆動のRA車両*
- RA3 4輪駆動のRA車両*
- SA1 気筒容積1600cc以下の2輪駆動のSA/SAX車両
- SA2 気筒容積1600ccを超える2輪駆動のSA/SAX車両
- SA3 4輪駆動のSA/SAX車両
- JMRC中部タイトル認定外クラス-----
- EX P・AE・PN・RPN・RA・SA・SAXの車両で参加する本規則書第11条2に該当する上級者
- RA660 気筒容積660cc以下のRA車両(車両規定はRA660車両規定を運用)*

<競技格式 F>

クローズドクラス: 陸運局保安基準適合車両及びSC・D車両。駆動方式・排気量区分なし
※ただし、大日スポーツランドではD車両は走行不可。

5名以上の参加で任意クラスを申請することができる。 例:チーム石川・元チャンピオンクラス等

第11条 参加資格

AT・CPN・RPN・CRA・RA・RA2000・SA・EX・RA660クラス

- 当該年度JAF発給の競技運転者許可証の国内日以上のライセンスを有すること。
- JMRC中部に加盟しているクラブ、団体に所属している者に限る。
但し、参加人員に余裕がある場合はその限りではない。
- JMRC中部に加盟しているクラブ、団体に所属している者はJMRC中部共済に加入していること。
その他の者は、JMRC中部共済の保障額以上の競技に有効な傷害保険等に加入し、それを当日の受付時に証明すること。
- 当該年度全日本ジムカーナ選手権シードドライバーは参加できない。(クラス変更も不可)

クローズドクラス

- クローズドクラス参加者は、当日有効な普通自動車運転免許証所持者とする
※クローズドクラス参加者は(3)~(4)の参加資格は満たす事が望ましい

EXクラス

- 当該年度JMRC中部・全日本ジムカーナシードドライバー、前年度地方選手権シリーズ6位以内、主催者が参加を認めた上級者
※EXクラス参加者は上記(1)~(4)の参加資格は満たす事、

第12条 参加台数

- 150名 先着順。ただし、JMRC中部加盟クラブ・団体の所属者が優先される。
- 1つの競技会に同一選手は1つのクラスしか参加出来ない。
- 同一車両による重複参加は人数の制限を設けず、同一クラスに限り認められる。
ただし、EXクラス及びクローズドクラスとの重複参加は認められる。

第13条 参加申込および参加料

- 1) 参加申込先および問合せ先
備考1 「参加申し込み及び問い合わせ先」参照
- 2) 参加受付期間
競技会開催日の1ヶ月前から10日前の木曜日迄必着
- 3) 参加料
AT・RPN・RA・RA1600・RA2000・SA・RA660クラス: 11, 000円
※JMRC中部に加盟のクラブ、団体に所属していない者は 上記+1, 000円の参加料が必要
EXクラス: 8, 000円
クローズドクラス: 8, 000円 クローズド任意クラス: 5, 000円
※JMRC中部登録員は、ライセンスに当該年有効なJMRC中部登録クラブ印を押印してある事。
※全ての参加者に昼食が付きます
- 4) オーガナイザーは、理由を明示することなく参加を拒否することが出来る。
この場合の参加料は返却手数料として参加料から1, 000円を差し引いて申込者に返金する。
- 5) 参加受理書は発送しない。暫定リストを北陸シリーズHPに掲載する。

第14条 競技のタイムスケジュール

ゲートオープン	公式通知にて発表
受付	〃
車検	〃
慣熟歩行	〃
ドライバーズブリーフィング	〃
クローズドクラス慣熟走行	〃
第1ヒート	〃
表彰式	〃

※変更のある場合早急に北陸シリーズHP・JMRC中部HP及び各主催者HPにて発表する

第15条 順位の決定

原則として競技は2ヒートで行い、2ヒートの内の良好なヒートのタイムを採用し最終の順位(競技結果)とする。

同タイムの場合は下記に従い順位を決定する。

- 1) セカンドタイムの良好な者。
- 2) 排気量の小さい順
- 3) 競技会審査委員会の決定による

※その他の方法で最終の順位(競技結果)とする場合は、参加申し込み開始前までに公式通知にて発表する。

第16条 賞典

JMRC中部タイトル認定クラス、RA660クラス

- 1) 各クラス1位～3位: JAFメダル、副賞
- 2) 各クラス4位～6位: 副賞
- 3) 賞典対象は各クラス参加人数の25%程度とし、6位を上限とする(公式通知にて発表)

JMRC中部タイトル認定外クラス

- 1) EXクラス 順位決定及び賞典は公式通知にて発表
- 2) クローズドクラスは賞典無し
- 3) 女性運転者は該当者を抜粋し参加するクラス1位のベストタイムとのタイム差で順位を決定し賞典を与える

第17条 シリーズポイント

- (1) 各クラス3戦の成立でシリーズ成立とする。
- (2) 各クラス3名の参加受理でクラス成立とする。
- (3) JMRC中部認定クラス参加者およびRA660クラス参加者にポイントが与えられる権利を有する。ただし、シリーズ順位はJMRC中部加盟クラブ、団体の所属者に限る。それ以外の者は、シリーズ最終戦までにJMRC中部に加盟しているクラブ、団体に所属し参加すること。未所属の場合は、シリーズ順位が抹消され、JMRC中部に登録されたクラブ、団体に所属する者に繰り上げられて与えられる。
- (4) シリーズポイントは各クラス下記の得点が与えられる

1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位	10位
20	15	12	10	8	6	4	3	2	1

第17条 シリーズポイント(続き)

- 5) 女性運転者は該当者を抜粋し参加する車両クラス1位のベストタイムとのタイム差で順位を決定して別途得点を与える。
タイム差が同じ場合は、同順位として同得点を与える。下位の者の順位は繰り上げない
- 6) パワーステージ制度
モデル戦活性化を目的としたパワーステージ制度を設ける。
① 内容: 北陸シリーズのシリーズポイントに東海シリーズ2戦分のパワーポイントを追加申請できる
会場ボーナスポイントとしてパワーポイントを申請する1会場につき1回30%(小数点以下切捨て)のポイントを加算出来る。
② 対象クラス: EXクラス・クローズドクラス・チャレンジクラスの除く全クラスを対象とする。
③ 適用方法
* 申請クラス・同等のクラスで参加しなければいけない。
* 適用
・申請したいシリーズの最終戦にエントリーし受理されなければ申請出来ない。
・選手個人は北陸シリーズと東海シリーズのどちらか一方しかパワーポイントを申請できない。
・獲得したポイントで最も得点の高い2戦分をパワーポイントとできる。
・パワーポイント取得目的でのエントリーは3戦までとし、4戦以上エントリーした場合は申請出来ない
・パワーポイント取得目的でエントリーし、参加クラス不成立の場合は通常の50%(小数点切り下げ)のポイントを取得できる。
例: 2台の出走で不成立 1位10ポイント 2位7ポイント
・最終戦当日の参加受付時に必要事項を申請書に記入して事務局に申請すること。
・申請書は北陸シリーズホームページよりダウンロードして使用すること。
・申請する時点で獲得していないポイントを見込みで申請することはできない。
・間違ったパワーポイント申請を受けつけた場合、事務局の判断で修正することができる。
・最終戦公式結果成立とともにシリーズ順位が決定される。
- 7) 得点合計の対象(有効戦数)
得点合計の対象は、成立した当該クラスの競技会80%(小数点以下四捨五入)とし、高得点順に合計す。
但し得点合計の対象が成立3競技会の場合は全ての競技会を得点の対象とする。
- 8) 同点の場合は地方選手権規定に準ずる

※シリーズの順位は有効得点の多い順とし、有効得点の集計において複数の競技運転者が同一得点を得た場合は、上位得点回数の多い順とし、上位得点回数が同じ場合は有効外の得点が多い順とする。

第18条 シリーズ表彰

- 1) JMRC中部認定クラスのシリーズチャンピオンはJMRC中部より表彰される
- 2) シリーズ表彰対象は各クラス上位6名迄とする。但し参加台数が少ないクラスは対象を減らす場合がある
- 3) シリーズ表彰には本人、又は代理人の出席なき場合は表彰しない。

第19条 その他参加者遵守事項

- 1) 参加車両名は15文字以内とし、必ず車両名を入れる事。 型式ではなく通称名: スイフト、ランサー等
- 2) スペシャルタイヤの使用禁止(一般市販タイヤを使用する事)
- 3) 競技中は、レーシングスーツ・レーシングシューズの着用を強く推奨する。
レーシンググローブの着用を義務付ける。
- 4) 表彰式には全員参加する事。止むを得ず出席できない場合は、競技長の許可を得る事。
- 5) 正当な理由無く表彰式を欠席したドライバーは賞典の権利を放棄したものと見なされ賞典は与えない。

第20条 付則

- 1) 本共通特別規則書に記載されない競技に関する細則は、**FIAの国際モータースポーツ競技規則に準拠したJAFの国内競技規則とその細則及びJMRC中部ジムカーナ選手権規定および共通規則に**従って開催される。
- 2) 本規則及び競技に関する諸規則の解釈に疑義が生じた場合は、競技会審査委員会の決定を最終とする。

備考1 参加申し込み及び問い合わせ先

第1戦 5月7日(日) ABC イオックスアローザスポーツランド
 第3戦 7月23日(日) ABC イオックスアローザスポーツランド
 第4戦 8月13日(日) ABC イオックスアローザスポーツランド
 〒930-0982 富山県富山市荒川1丁目2-18
 塩岡 雅敏 TEL:090-8702-1216 FAX:076-431-3674

第2戦 5月28日(日) IRC 夫日スポーツランド 中止申請中
 第5戦 9月17日(日) IRC 夫日スポーツランド 中止申請中

備考2 タイヤ規制に関する資料

②RPN・RA・AT車両の使用タイヤの制限
 2023年JMRC中部ジムカーナ選手権・ミドルシリーズRPN・RA・ATクラスの使用制限タイヤリスト

備考2-1

タイヤ製造者	ブランド名	使用が認められないタイヤ銘柄
住友ゴム工業(株)	FORMULA/ DIREZZA	02G/03G/Z II ☆ α / Z II ☆ α 02/ β 02/ β 03/ β 04/ β 10
(株)ブリヂストン	POTENZA	55S/11S/05D/06D/07D/12D 11A 2.0/11A 3.0/11A 4.0/11A for GYMKHANA
東洋ゴム工業(株)	PROXES	888/888R/RR
横浜ゴム(株)	ADVAN	048/050/052/08B
Hankook Tire Co.Ltd.	Ventus	Z214/TD
Kumho Tire Co.Ltd.	Eosta	V710/V700/V70A
日本グッドイヤー(株)	EAGLE/RS-Sport	V-SPEC/R2-SPEC/R3-SPEC/R4-SPEC
製造者問わず		競技用タイヤ・セミレーシングタイヤと判断されるタイヤ ※競技用タイヤ =レース・ラリー・ダートトライアル・ジムカーナ用タイヤ 86/BRZ RACE指定タイヤを含む

③コストコントロールタイヤの制限

「JMRC中部ジムカーナコントロールタイヤクラス」による制限をおこなう。
 参照 <http://www.jmrc-chubu.jp/home/news/id/871/>

1) 部会が定めるタイヤの1本単価が基準コストより安いタイヤでなければならない。
2) タイヤは競技会当日WEBで閲覧できるネットショッピングなどの広く販売されているサイトで価格を確認出来る事
3) 販売が終了したタイヤについては1年間の猶予期間を設ける。その場合領収書等を提示をしなければならない。また自身だけの特別単価であってはならない。
4) 溝の深さは新品時、一番深いところで4.5ミリ以上あること。
5) 見た目がスリックタイヤまたはSタイヤのように溝が少ないタイヤは禁止する。シーランド比は25%以上とする。(判断はジムカーナ部会に委ねる)
6) 基準コスト(1本の税抜き価格) 15インチ以下 1.1万円 16インチ 1.6万円 17インチ 1.9万円 18インチ 2.4万円 19インチ以上 2.8万円
7) 基準コストは予告なく変更される場合がある。
8) 使用できるタイヤ例 TOYO(R1R), SHIBATIRE, ZESTINO, NANKANNG, ATR, KENDA, GOODRIDGE FEDERAL, TRI-ACE, SAILUN, GT RADIAL, RYDANZ, Zeknova, VALINO, INTERSTATE, NEXEN, KUMHO, Hankook, NITTO
9) トレッドウェアについては特に設けないが、あまりにも激しく減るタイヤが確認された場合は、場合は、シーズン途中でも規則変更することがある。

RA660車両規定

RA660クラス: 気筒容積660cc以下のRA車両

- ① 駆動方式は問わないRA車両とする
- ② 排気量 気筒容積 660cc以下で過給機の有無は問わないものとする
上記の排気量以下であればハイブリッド車両での参加も認められる
- ③ 車両本体価格: 305万円以下とする
当該自動車製造者発行の量産車カタログの同一車両形式に記載される車両本体価格を基準とする
- ④ 自動車検査証の初度登録年月については不問とする
- ⑤ 参加可能車種(例)
ミラ・エッセ・コペン・リーザ・アルト・アルトターボ・アルトワークス・カブチーノ・セルポ・ワゴンR
AZワゴン・N-ONE・ビート・S660・Z・トウデイ・ライフ・Kei・ラピュタ・ミニカ・アイ・ekスポーツ
ツイン・R2・プレオ・ネイキッド等



JMRC中部ホームページ
<http://www.jmrc-chubu.jp/>

JMRC中部ジムカーナ北陸シリーズホームページ
<http://gymkhana-aread.hungry.jp/>